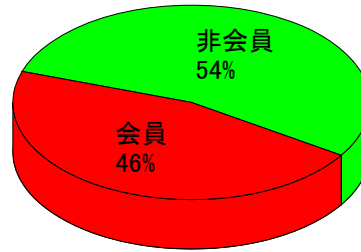


第2回若手研究会 「顕微分光のフロンティア」アンケート集計結果

放射光学会員：

会員(46% [28])

非会員(54% [33])



所属：

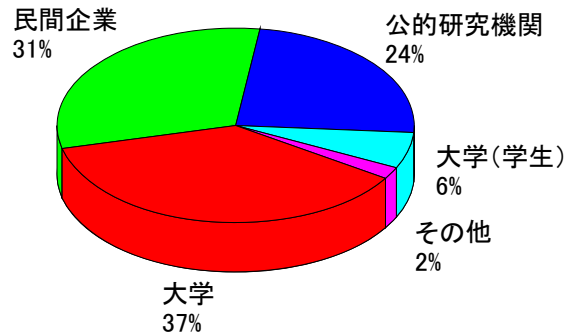
大学(教職員)(37% [23])

民間企業(31% [19])

公的研究機関(24% [15])

大学(学生)(6% [4])

その他 (2% [1])



専門分野 (複数回答可)：

磁性(15% [19])

表面科学(15% [19])

無機材料(13% [17])

有機材料(10% [13])

電子物性(10% [13])

分析科学(7% [9])

X線光学(6% [8])

光物性(6% [8])

地球惑星(4% [5])

触媒(3% [4])

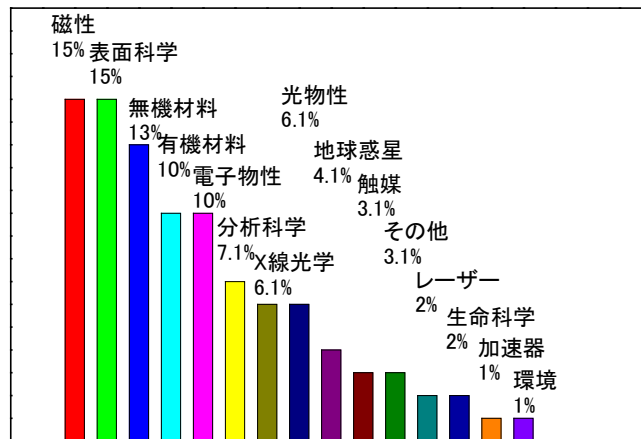
レーザー(2% [3])

生命科学(2% [3])

環境(1% [1])

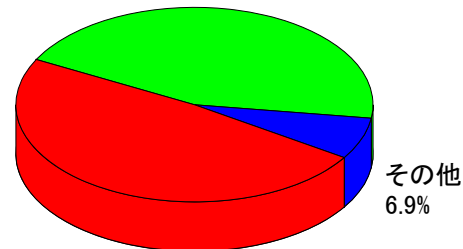
加速器(1% [1])

その他(3% [4])



材料研究・開発(ニーズ)

45%



あなたの研究・開発内容 (複数回答可)：

分析技術 (シーズ) (49% [36])

材料研究・開発 (ニーズ) (45% [33])

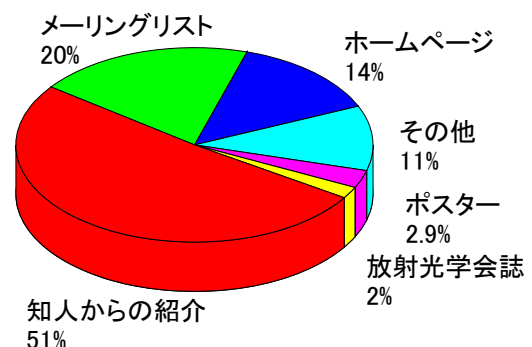
その他(7% [5])

本研究会をどのような経路で知りましたか？

知人からの紹介(52% [34])

メーリングリスト(20% [13])

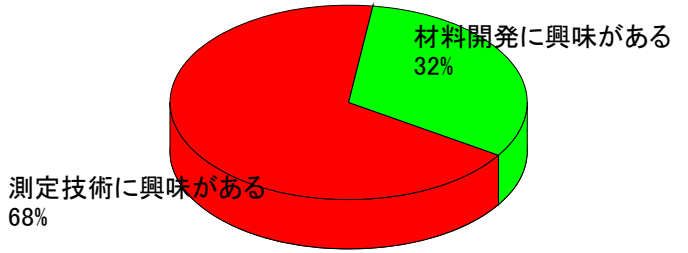
ホームページ(14% [9])



ポスター(3% [2])
 放射光学会誌(2% [1])
 その他(11% [7])

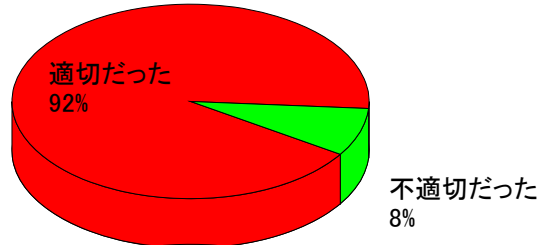
本研究会に参加した目的は何ですか？
 (複数回答可)

測定技術に興味がある(68% [52])
 材料開発に興味がある(32% [25])



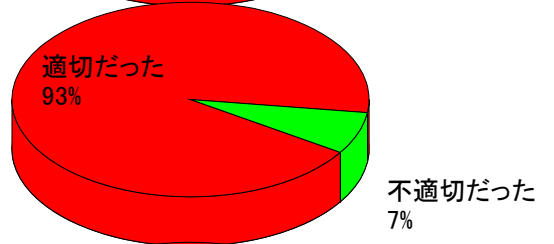
本研究会のプログラム編成は適切でしたか？

適切だった(92% [55])
 不適切だった(8% [5])



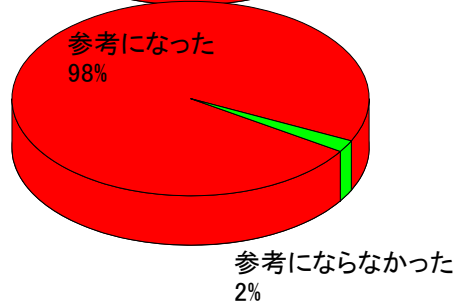
講演者 1 人あたりの発表・質疑の時間は適切でしたか？

適切だった(93% [55])
 不適切だった(7% [4])



本研究会はご自身の研究・開発に対して参考になりましたか？

なった(98% [59])
 ならなかった(2% [1])



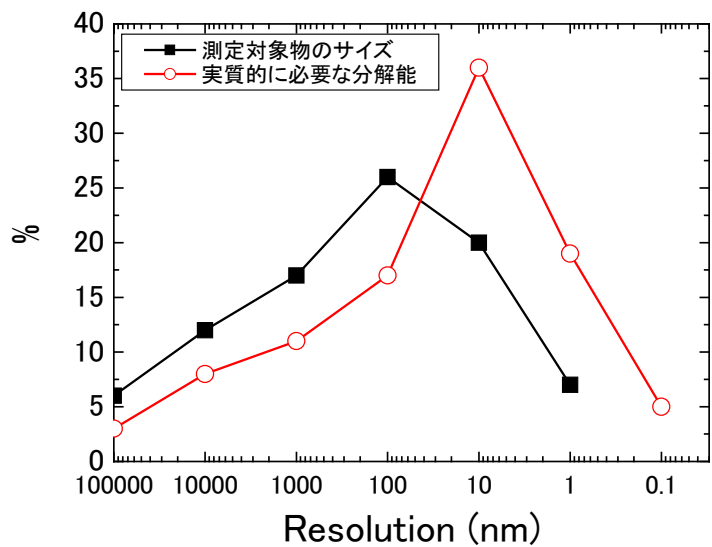
あなたの研究対象について伺います。

主な測定対象物のサイズ (複数回答可)

1mm 以上(12% [17])
 100um(6% [8])
 10um(12% [17])
 1um(17% [23])
 100nm(26% [35])
 10nm(20% [28])
 それ以下(7% [8])

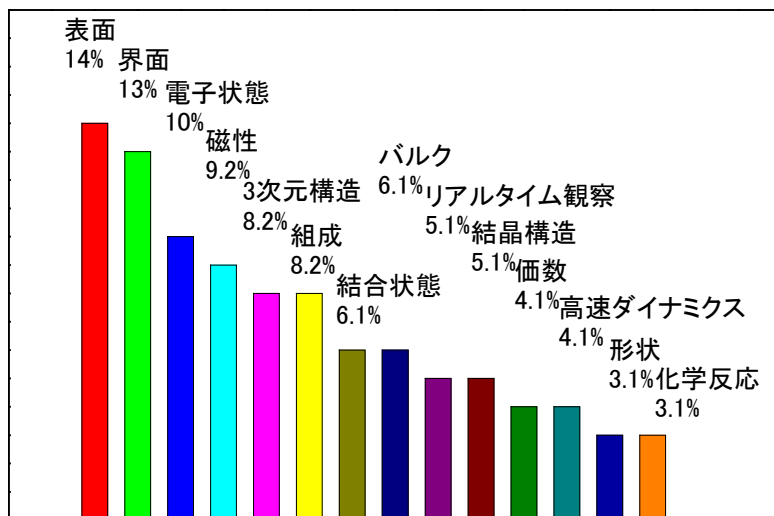
実質的に必要な空間分解能 (複数回答可)

100um 以上(3% [3])
 10um(8% [9])
 1um(11% [12])
 100nm(17% [18])
 10nm(36% [38])
 1nm(19% [20])
 それ以下(5% [5])
 必要ない(1% [1])



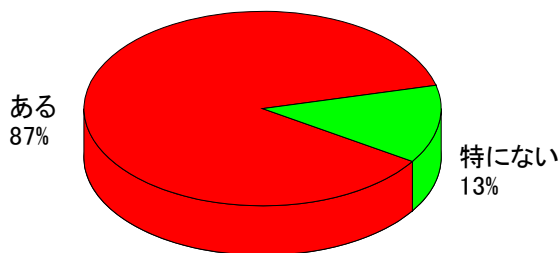
知りたい情報（複数回答可）

- 表面(15% [40])
- 界面(13% [35])
- 電子状態(10% [29])
- 磁性(9% [26])
- 3次元構造(8% [23])
- 組成(8% [22])
- 結合状態(6% [18])
- バルク(6% [16])
- リアルタイム観察(5% [13])
- 結晶構造(5% [13])
- 価数(4% [12])
- 高速ダイナミクス(4% [11])
- 形状(3% [9])
- 化学反応(3% [9])
- その他(0% [1])



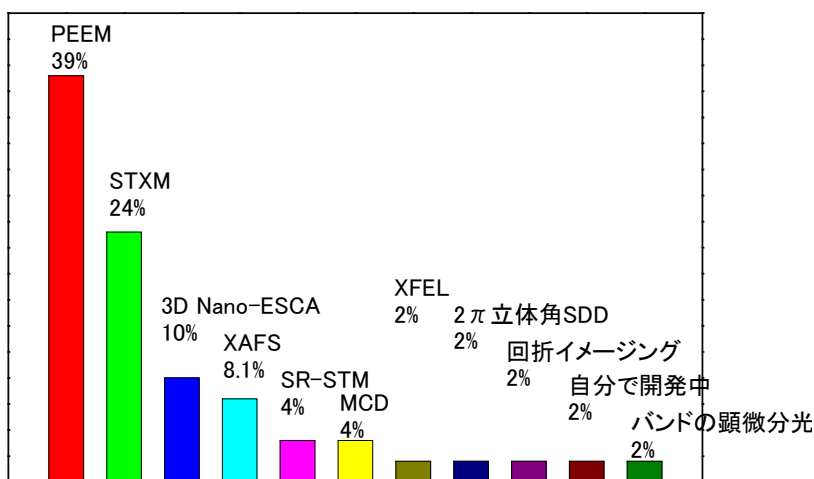
現在の顕微分光技術の中で利用したい技術、興味を持っている技術はありますか？

- ある(87% [46])
- 特にない(13% [7])



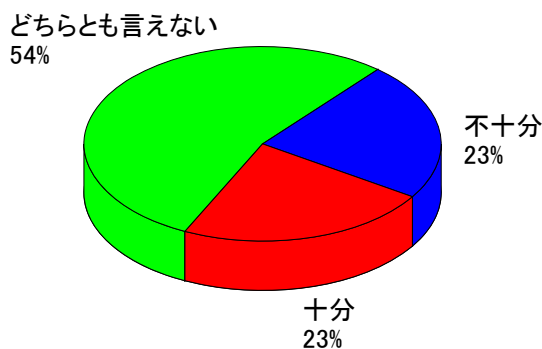
内訳：

- PEEM(39% [19])
- STXM(24% [12])
- XAFS(8% [4])
- 3D Nano-ESCA(10% [5])
- SR-STM(4% [2])
- MCD(4% [2])
- XFEL(2% [1])
- 2π立体角SDD(2% [1])
- 回折イメージング(2% [1])
- バンドの顕微分光(2% [1])
- 自分で開発中(2% [1])



その測定技術の性能はあなたの研究用途にとって十分ですか？

- 十分(23% [13])
- どちらとも言えない(54% [31])
- 不十分(23% [13])



今後、どのような顕微分光技術が開発されると、ご自身の研究・開発に役立ちますか？

必要ない (16% [7])

必要(84% [37])

【内訳】 高分解能計測 (13 件)、3次元解析技術 (4 件)、高感度測定 (3 件)、絶縁物測定 (3 件)、収差補正 PEEM (3 件)、温度 (低温) 制御 (3 件)、高エネルギー分解能 (2 件)、磁場制御 (2 件)、生体物質・ソフトマターの状態測定 (2 件)、バルク観察 (2 件)、顕微分光+他の分析が in-situ で測定可能な複合装置、圧力制御、固/気あるいは固液界面、局所領域測定、高スループットな顕微鏡、光の集光技術、凹凸のあるサンプルに適用可能な手法、蛍光 X 線顕微鏡、照射ダメージの少ない顕微鏡、実験室でも手軽に大量に測りたい、次世代 STXM、高速ダイナミクス PEEM、硬 X 線 SPEM、nano-ARPES、ズーム可能な X 線顕微鏡

現在、放射光による顕微分光技術を利用していますか？

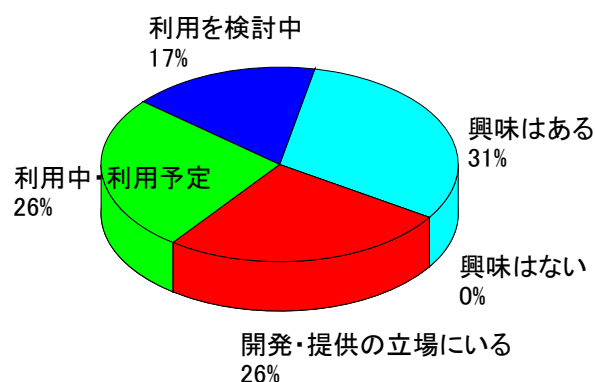
開発・提供の立場にいる(26% [17])

利用中・利用予定(26% [17])

利用を検討中(17% [11])

興味はある(31% [20])

興味はない(0% [0])



放射光顕微技術の利用に向けてどのような支援が必要ですか？ (複数回答可)

技術情報提供(26% [30])

利用・技術の相談窓口(26% [31])

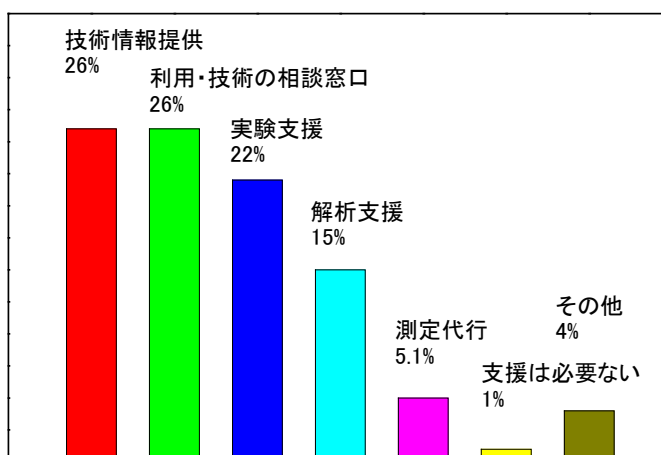
実験支援(22% [26])

解析支援(15% [18])

測定代行(5% [6])

支援は必要ない(1% [1])

その他(4% [5])



今後、どのようなテーマの研究会があれば参加したいと思いますか？

特にない(26% [10])

ある(74% [29])

【内訳】 同様のテーマで継続的に開催してほしい (6 件)、磁性・スピントロニクス材料 (5 件)、深さ分解 (3 件) ライフサイエンス分野 (2 件)、有機分子 (2 件)、時間分解 (2 件)、放射光科学の基礎的な勉強会 (2 件)、硬 X 線光電子分光、天然試料の測定、XFEL の応用、表面界面

その他、要望等

要旨だけでなく発表シートのプリントも可能な範囲で配布願いたいです。／ 若手の発表、若手の質問、異分野など普段放射光学会では聞かない話。／ 時分割測定・高エネルギーX線利用。／ 大変興味深い講演が多く楽しかったです。ありがとうございました。”若手”の元気な方ばかりでどの講演も印象深かったです。